

# 株式事務のご案内

## ●住所は正しく登録されていますか？

転居された場合や住居表示に変更があった場合は、すみやかにご登録住所の変更手続きをお願いします(手続きには一定の日数が必要です)。変更手続きをされなかった場合は、株主総会の招集通知や配当金のお知らせ、株主優待など大切な郵便物をお届けできなくなり、権利を失うおそれもあります。

また、郵便局の転居・転送サービスを受けられている場合でも、郵便物の到着が遅れるだけでなく、不着の一因にもなりかねませんので、できるだけ早いお手続きをお願いします。

※転居・転送サービスの有効期間は届出日から1年間です。期間経過後は差出人に郵便物が返還されます。



## 住所変更ほか各種手続きに関するお問い合わせ先

株式を証券口座で管理されている場合

お取引の証券会社※

株式を証券口座で管理されていない場合

三井住友信託銀行

※未払配当金の支払い請求など一部手続きは、三井住友信託銀行で取り扱います。

## 株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 基準日 定時株主総会：3月31日  
期末配当：3月31日  
中間配当：9月30日(行う場合)
- 公告方法 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
- 公告掲載URL <https://www.keihan.co.jp/corporate/ir/koukoku.html>

- 株主名簿管理人・特別口座管理機関  
三井住友信託銀行(株)  
連絡先:  **0120-782-031**  
受付時間 9:00~17:00(土・日・休日を除く)  
郵送先: 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号  
三井住友信託銀行(株) 証券代行部

📍 株式に関するお手続き・よくあるご質問はこちら▶  
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>  
取次事務は三井住友信託銀行(株)の本店および全国各支店で行っております。



京阪ホールディングス株式会社

〒540-6591 大阪市中央区大手前1丁目7番31号  
株式担当 TEL (06) 6944-2521  
URL : <https://www.keihan.co.jp/corporate/>



京阪ホールディングス株式会社  
株主通信

第103期  
中間期

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日

こころまちつくろ  
KEIHAN



## 中長期的な企業価値向上に向けて 資本政策の転換による株主還元強化、 株主優待制度の変更を実施



代表取締役会長 CEO  
取締役会議長

加藤好文

代表取締役社長 COO  
執行役員社長

石丸昌宏

第103期中間期株主通信をお届けするにあたり、株主のみなさまの平素からのご厚情に、心から御礼申し上げます。

### ■中間連結決算、通期連結業績予想・配当

当中間期(第2四半期累計期間)は、グループをあげて業績向上に努めた結果、親会社株主に帰属する中間純利益は156億1千9百万円となり、通期の連結業績予想は、親会社株主に帰属する当期純利益265億円と、2期連続で過去最高益を更新するとともに、1年前倒しで中期経営計画の定量目標を達成する見込みです。

なお、当期の配当につきましては、1株につき5円増配の40円を期末配当として実施する予定です。

### ■資本政策の転換

さて、京阪グループは現在、長期経営戦略(目標年次2030年度)、中期経営計画「BIOSTYLE～深化と挑戦～」(目標年次2025年度)に、グループをあげて取り組んでおります。

これまで進めてきた大規模再開発事業として、本年、未来医療国際拠点「中之島クロス」や「ステーションヒル枚方」が竣工・開業した他、来年夏頃には、淀屋橋のランドマークビルとなる「淀屋橋ステーションワン」の共同開発が開業を控えるなど、大型投資に一定の目途がつき、果実を収受する段階へと入ってまいりました。

このように、コロナ禍を経て成長軌道への回帰を果たし、安定した収益構造と強固な財務基盤の双方を構築できた今、足元の株価動向にも鑑み、グループの資本政策について、中長期的な企業価値向上の観点から、資本コストを意識した上で株主資本をより適切にコントロールする方向へと、抜本的に転換することといたしました。

これは、株主還元方針の見直しによる資本構成の最適化などにより、株主さまから当社グループへ寄せていただくご期待を上回る、企業価値を創出していくためのものです。

### ■新たな株主還元方針にもとづく株主還元の強化

新たな株主還元方針は、財務健全性を維持しつつも、これまでどおり経営基盤の確保および成長投資に努めながら、株主還元を一層強化するものとし、来期の配当(2025年度配当:2026年6月お支払い分)より、連結配当性向を30%程度に引き上げ、大幅な増配を行うとともに、機動的な自己株式の取得を行うものいたします。まずは200億円を上限として自己株式を取得、消却いたしますが、

この施策も一株当たり利益の増加を通じて、株主さまへの利益還元を一層強化するものです。

### ■株主優待制度の変更

また、株主さまには配当でしっかりと還元することを基本としながら、京阪沿線以外にお住いの方にもご利用いただきやすい形で、グループが推進する事業へのご理解を一層深め、ご支援いただくこと、さらには当社株式を中長期にわたり継続的に保有いただくことを目的として、2025年度より株主優待制度を変更いたします。

京阪グループは、今後も三条や京橋における新たな大規模再開発をはじめ、大阪・関西万博や大阪IR開業などの機会を捉えた取り組みを加速し、将来にわたって大きく成長することを目指してまいります。そして、持続的な利益成長を通じて株主さまへの還元拡充を目指すとともに、これまで以上に株主さまからのご期待に応え、長きにわたりご支援いただける企業グループであるよう、努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続きご支援、ご愛顧を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

2024年11月

※株主還元方針の見直し、株主優待制度の変更については、同封の別紙ご案内をご参照下さい。

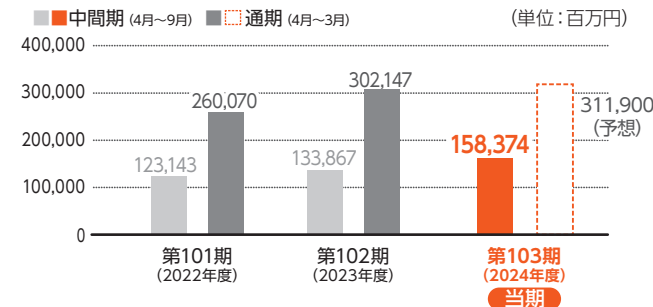
# 連結決算の概況

## 2024年度中間期の連結業績について

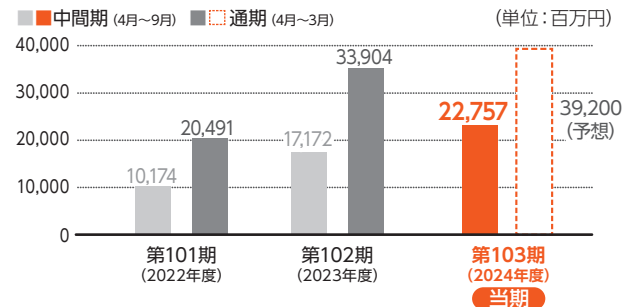
不動産販売業の増収に加え、運輸業やレジャー・サービス業におけるインバウンド需要の取り込みを図った結果、当中間期の営業収益は1,583億7千4百万円(前年同期比18.3%増)となり、営業利益は227億5千7百万円(前年同

期比32.5%増)、経常利益は224億8千5百万円(前年同期比33.5%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は156億1千9百万円(前年同期比7.8%増)となりました。

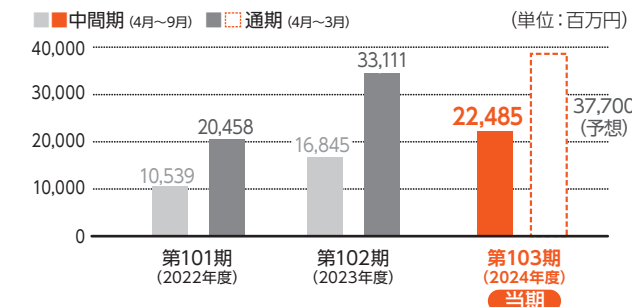
### 営業収益



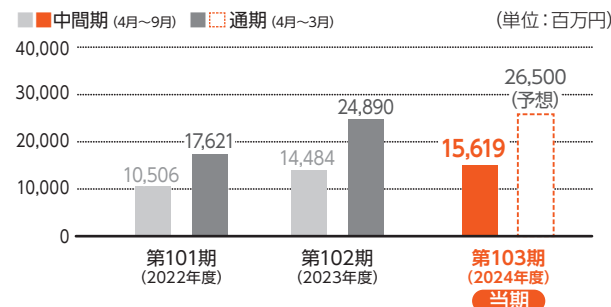
### 営業利益



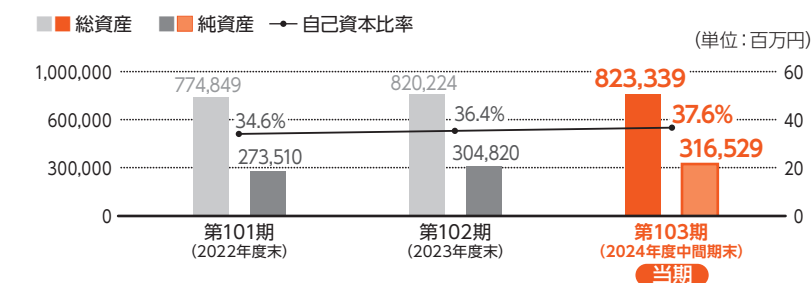
### 経常利益



### 親会社株主に帰属する当期純利益



### 総資産・純資産・自己資本比率



### 第103期の配当について

2024年度の年間配当につきましては、期末に1株あたり40円(5円増配)の配当をおこなう予定です。なお、中間配当は実施いたしません。

## セグメント別の概況

### 運輸業

営業収益 **45,313**百万円 (前年同期比:4.0%増) 営業利益 **7,179**百万円 (前年同期比:16.1%増)

鉄道事業において、京阪電気鉄道(株)では、QRコードを活用したデジタル乗車券「スルッとQRtto(クルット)」を導入し、一層のサービス向上に努めた他、ホームドアの設置など、さらなる安全安心への取り組みを進めています。またバス事業では、京都定期観光バス「おこしバス」に外国語案内士が観光案内をするコースを新設するなど、インバウンドも含めた積極的な旅客誘致に努めました。



### 不動産業

営業収益 **73,451**百万円 (前年同期比:33.9%増) 営業利益 **12,248**百万円 (前年同期比:35.7%増)

不動産販売業において、「ザ・ファインタワー大阪肥後橋」「ファインシティ大宮公園」などのマンションに加え、ホテルコンドミニアム「VIVOVIVA(ビボビバ)石垣島」などを積極的に販売しました。不動産賃貸業においては、未来医療国際拠点「Nakanoshima Qross」(中之島クロス)や「ステーションヒル枚方」が開業するなど、さらなる事業の拡大および強化に努めました。



### 流通業

営業収益 **27,119**百万円 (前年同期比:6.6%増) 営業利益 **1,109**百万円 (前年同期比:2.8%増)

ショッピングモールの経営において、「枚方モール」が開業し、同モール内では、百貨店業においてセミセルフ式の化粧品セレクトショップ「ナナイロ ボーテ」を展開する他、ストア業においてサステナブルマーケットをコンセプトとした「THE STORE」がオープンするなど、新業態の拡充による収益力の強化を図りました。



### レジャー・サービス業

営業収益 **19,237**百万円 (前年同期比:14.4%増) 営業利益 **2,363**百万円 (前年同期比:52.5%増)

ホテル事業において、「ホテル京阪 ユニバーサル・タワー」の客室改装を進めている他、琵琶湖ホテル「イタリアンダイニング ベルラーゴ」のリニューアルなどに取り組み、収益力および競争力の強化に努めました。また、レジャー事業においては、大河ドラマゆかりの地である大津をPRする各種プランの販売や、大阪・関西万博の機運醸成に向けたクルーズ商品の企画など、収益力の強化を図りました。



### 営業収益構成比



※構成比は、セグメント間取引を含む営業収益に対する比率です。

# 「ステーションヒル枚方」が本格始動

京阪グループでは、長期経営戦略に掲げる主軸戦略「沿線再耕」の取り組みとして「えきから始まるまちづくり」を進めています。枚方市駅周辺の再開発では、住宅、オフィス、ホテル、商業エリアからなる駅直結の複合施設「ステーションヒル枚方」が本格的に始動しています。

## ▶「枚方モール」がオープン!

約100店舗のテナントが揃う「枚方モール」が、2024年9月6日に開業しました。(株)京阪ザ・ストアが展開する次世代型スーパーマーケット「THE STORE」や、(株)京阪百貨店のセミセルフ型コスメストア「ナナイロボーテ」などの新業態が出店する他、屋内アスレチック施設「トンデミ枚方」も関西初出店しました。



ステーションヒル枚方 外観

## ◆京阪グループの次世代型スーパーマーケット「THE STORE」が「枚方モール」にオープン!



(株)京阪ザ・ストアでは、スーパーマーケット「フレスト」に、京阪版SDGsである「BIOSTYLE」の理念を加え、「環境保全・地域経済・文化継承に貢献するサステナブルマーケット」をコンセプトにした新業態、「THE STORE」を展開しています。



「THE STORE」店舗

**地域性** 京阪沿線の地場野菜や地元銘菓を積極的に販売する他、地元企業と開発したオリジナル商品の販売など、地産地消を推進しています。

**健康と安心** 有機野菜の販売や健康志向の商品ラインナップを拡充しています。

**持続可能性** ノンレー包装機の導入によるプラスチック使用量の削減や、プラントベースフード、アニマルウェルフェアに配慮した牛肉の提供など、持続可能な食を提案しています。

## ▶「THE TOWER HIRAKATA」が竣工・入居開始!

駅直結、地上29階建ての賃貸タワーレジデンスが誕生し、2024年6月～順次入居を開始しています。

室内には、総合スマートホームサービス「HOMETACT」を関西で初めて導入した他、メインエントランスなどの共用部に顔認証プラットフォーム「FreeID」を導入するなど、多様なスタイルやニーズに合わせたスマートで快適な暮らしを提供しています。



「THE TOWER HIRAKATA」(左)ラウンジ (右)エントランス



## 開発のコンセプト ～The 20-minute neighborhood HIRAKATA～

「ステーションヒル枚方」の開発では、コンパクトシティ構想の枚方版として、20分以内で生活に必要な施設へアクセスができるまちを目指しました。これからも、地域の活性化や住みやすい環境づくりを目指して、まちを育てるまちづくりに取り組んでいきます。

### キーワード① 駅の拠点化

快適で便利で楽しい枚方市駅をまちの顔に育てることを目指しています。

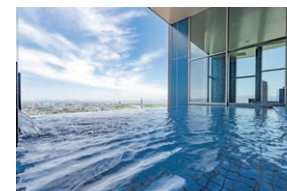
### キーワード② コンパクトシティ

「ステーションヒル枚方」には、賃貸タワーレジデンス「THE TOWER HIRAKATA」や、オフィス、商業施設「枚方モール」など、様々な施設を集約。上層階には、展望露天風呂を備えたデザイナーズホテル「カンデオホテルズ大阪枚方」が開業しました。

「職・住・遊」の機能を備えた交通の結節点として、枚方市駅に行けば暮らしに必要なものをそろえられる機能をまとめています。

### キーワード③ ウォーカブル

パブリックスペースを中心に回遊性を高めて、居心地がよく、歩きたくなるまちの形成を目指しています。「ステーションヒル枚方」のパブリックスペースである「ひらかたデルタ」などは、多様な人々の新しい居場所となっています。



「カンデオホテルズ大阪枚方」 スカイスパ



オフィスフロア



枚方モール内 「トンデミ枚方」



### ひらかたデルタ

「ステーションヒル枚方」と駅をつなぐ空間位置する「空庭」「中庭」「だんだんテラス」からなるエリア



### 川テラス・川庭

天野川沿いで周辺の自然を感じながら、テラスシートやマルシェを楽しむことができるエリア

### でんしゃみち

まちと施設がつながるポイントに位置する「ステーションヒル枚方」と京阪電車がならぶトレインビューのエリア

プロジェクトの詳細はWEBサイトからもご覧いただけます

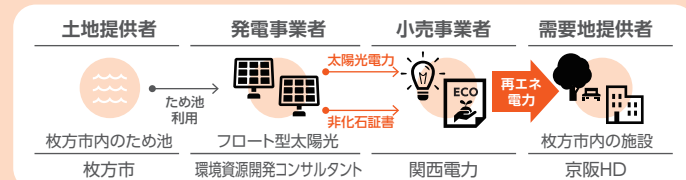


## 地球環境保全の取り組み

京阪グループでは、2030年度のCO<sub>2</sub>排出量を2013年度比で46%削減することを目標に、長期経営戦略・中期経営計画の主軸戦略の一つとして「地球環境保全」を掲げ、「省エネの徹底・新技術導入」「創エネの推進」「再エネの調達」を進めています。

### ◆ひらかたパーク、KUZUHA MALLで再生可能エネルギーを地産地消

京阪ホールディングス(株)は、8月21日に、(株)環境資源開発コンサルタントおよび関西電力(株)と太陽光発電オフサイトコーポレートPPA契約※を締結しました。これにより、2024年度内に枚方市内のため池に浮かべた太陽光発電設備から、京阪グループの「ひらかたパーク」と「KUZUHA MALL」に再エネ由来の電力が提供され、「ひらかたパーク」の全アトラクション(全40機種)および「KUZUHA MALL」の年間消費電力の約13%が再エネ由来になります。



※[Power Purchase Agreement](電力供給契約)の略。需要家と発電事業者が小売電気事業者を介して長期・固定価格での電力購入契約を結び、電力供給・調達方法

### ◆フレスト松井山手店に太陽光発電設備を導入

京阪ホールディングス(株)および(株)京阪ザ・ストアは、(株)京阪ザ・ストアが運営する「フレスト松井山手店」の屋根上に太陽光パネルを設置し、4月11日より発電を開始しました。これにより、同店における年間使用電力の約2割に相当する約40万kWhをまかなうことができる見込みです。



フレスト松井山手店

### ◆グリーンボンド発行による資金調達と省エネの推進

京阪電気鉄道(株)では、13000系車両の新造を進めています。13000系車両は、走行時の消費電力を従来車(2600系)比で約35%削減した省エネルギー車両で、2023年度末時点で119両導入していますが、2024年度から2026年度にかけて新たに67両の導入を進める予定です。

また、京阪ホールディングス(株)が、主軸戦略「沿線再耕」の取り組みとして、2025年夏頃の開業をめざし共同開発を進めるオフィスビル「淀屋橋ステーションワン」は、熱負荷低減や調光制御、排熱利用をはじめとする省CO<sub>2</sub>技術を導入した先進の環境配慮型建築物となります。

これらの資金調達的手段として、京阪ホールディングス(株)は、当社初となるグリーンボンドを2024年9月に発行しました。“京阪版SDGs”である「BIOSTYLE」の取り組みを浸透させ、さらなる企業価値の向上を目指していきます。



淀屋橋ステーションワン(完成予想図)



京阪電車13000系

## 大阪・関西万博に向けての取り組み

京阪グループ各社では、2025年開催の大阪・関西万博に向けて、様々な取り組みを進めています。

### ■京阪沿線と万博会場間のアクセスを強化

京阪バス(株)は、中之島駅・大阪駅南(大阪マルビル跡の新バスターミナル)と万博会場(夢洲)を結ぶシャトルバスを運行します。また、京阪電気鉄道(株)では、中之島駅に臨時列車を乗り入れ、万博会場への利便性向上と万博来場者の沿線への誘客を図ります。さらに、京阪ホールディングス(株)が加盟する関西MaaS協議会は、スマートフォンアプリ「KANSAI MaaS」において、万博会場へのシャトルバスの予約・決済サービスの機能を提供することで、万博に向けた観光需要の促進を目指します。



京阪電車8000系



京阪バスのEVバス

### ■船舶事業による収益機会の拡大

大阪水上バス(株)は、国内で初めて旅客運航する水素燃料電池船の運航業務を、岩谷産業(株)から受託し、中之島ゲートから万博会場である夢洲まで運航する予定です。また、中之島から枚方・伏見に至る観光ルートの確立に向けて実証実験を行うなど、観光需要の取り込みを図ります。



水素燃料電池船「まほろば」

## 安全性向上に向けた整備推進

京阪電気鉄道(株)は、車内セキュリティ向上の観点から、2028年度末までに京阪線全車両に車内防犯カメラを設置します。特急車両(3000系・8000系)およびワンマン用車両では、リアルタイムで車内の映像を確認できる仕様とし、車内トラブル等が発生した際に、より迅速な対応が可能となります。



防犯カメラ

## 「e-kenetモバイルカード」を導入

京阪ホールディングス(株)は、京阪グループ共通ポイント「おけいはんポイント」のリニューアルを進めています。その一環として、9月6日に、「おけいはんポイント LINE ミニアプリ」を用いて、スマートフォン等の画面上でバーコード会員証を表示する「e-kenetモバイルカード」を発行しました。対象のおけいはんポイント加盟店での会員証画面の呈示により、ポイントの獲得や利用が可能となります。また、レジにておけいはんポイントを1P=1円単位で利用できるようになり、対象加盟店も順次拡大してまいります。

より便利で、よりお得な「e-kenetモバイルカード」をぜひご利用ください。

(概略)

e-kenetポイント専用カード(緑)は10月31日で終了しました



保有ポイントを移行いたします



e-kenetモバイルカード

連携可能



e-kenetポイント専用カード(オレンジ)

※オレンジカードに移行し、モバイルカードを連携させて併用することも可能です。

## 会社概要 (2024年9月30日現在)

- 設立 1949(昭和24)年11月25日  
(創立:1906(明治39)年11月19日)
- 資本金 51,466,416,776円
- 従業員数 142名
- 本社事務所 大阪市中央区大手前1丁目7番31号
- 主要な事業内容 グループ経営に関する事業など

## 株式の状況 (2024年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 319,177,200株
- 発行済株式の総数 113,182,703株
- 株主数 52,707名

## 役員 (2024年9月30日現在)

代表取締役会長 取締役会議長 代表取締役社長	加藤 好文	執行役員	大塚 憲郎
取締役社長 取締役専務執行役員	石丸 昌宏	執行役員	江藤 知
取締役専務執行役員	上野 正哉	執行役員	山田 有希生
取締役専務執行役員	平川 良浩	執行役員	井上 欣也
取締役専務執行役員	道本 能久	執行役員	泉谷 透
取締役専務執行役員	松下 靖	執行役員	城野 教雄
取締役	橋爪 紳也	執行役員	大浅田 寛
取締役	ケン・チャン・チェンウェイ		
取締役	山本 竹彦		
取締役監査等委員(常勤)	稲地 利彦		
取締役監査等委員	梅崎 壽		
取締役監査等委員	田原 信之		
取締役監査等委員	草尾 光一		
取締役監査等委員	濱崎 加奈子		

### 〈表紙の写真〉

- ① ①ステーションビル枚方
- ② ②ホテル京阪 ユニバーサル・タワー
- ③ ③大阪・関西万博ラッピング列車(京阪電車)

## 京阪グループネットワーク (2024年11月現在)

### ■運輸業

- 京阪電気鉄道(株)
- (株)京阪ステーションマネジメント
- (株)京阪レジャーサービス
- 叡山電鉄(株)
- 京福電気鉄道(株)
- (株)京阪エンジニアリングサービス
- 中之島高速鉄道(株)
- (株)京阪エージェンシー
- 京阪バス(株)
- 京都京阪バス(株)
- 京阪京都交通(株)
- ケービー・エンタープライズ(株)
- 江若交通(株)
- 京都バス(株)
- ケーター自動車工業(株)

### ■不動産業

- 京阪カインド(株)
- 京阪電鉄不動産(株)
- 京阪アセットマネジメント(株)
- 京阪建物(株)
- (株)ゼロ・コーポレーション
- 京阪ビルテクノサービス(株)
- 京阪産業(株)
- (株)かんこう
- 京阪園芸(株)
- 京阪シティ造園大阪(株)

### ■流通業

- (株)京阪流通システムズ
- (株)京阪百貨店
- (株)京阪友の会
- (株)京阪ザ・ストア
- (株)ビオ・マーケット
- (株)カフェ

### ■レジャー・サービス業

- (株)ホテル京阪
- (株)ホテル京阪マネジメント
- 京阪ホテルズ&リゾート(株)
- 京阪ステイズ(株)
- 琵琶湖汽船(株)
- 琵琶湖汽船サービス(株)
- びわこフードサービス(株)
- 大阪水上バス(株)
- 比叡山鉄道(株)
- (株)樟葉パブリック・ゴルフ・コース
- 比叡山自動車道(株)
- (株)ガーデンミュージアム比叡

### ■その他

- (株)京阪ビジネスマネジメント
- (株)京阪カード
- 京阪スマイルハート(株)
- (株)ビオスタイル
- (株)はちけんや

## 株主優待乗車券および株主優待乗車証

ご所有株式数	乗車券または乗車証の種類	枚数	乗車券を選択された株主様	枚数
200株以上 4,000株未満	京阪電車全線 通用乗車券 (きっぷ)	200株につき3枚		
4,000株以上 6,800株未満		60枚		
6,800株以上 9,600株未満	京阪電車全線 通用乗車証 (定期券型式)	1枚	京阪電車全線 通用乗車券 (きっぷ)	90枚
9,600株以上 20,000株未満		1枚		120枚
20,000株以上 60,000株未満	京阪電車全線 ・京阪バス線 通用乗車証 (定期券型式)	2枚	変更可	240枚
60,000株以上 100,000株未満		3枚		360枚
100,000株以上 200,000株未満		5枚		600枚
200,000株以上		10枚		1,200枚

京阪電車の「プレミアムカー」をご利用の場合は、別途プレミアムカー券を、「ライナー」列車をご利用の場合は、別途ライナー券をお買い求めください。

## 京阪グループ諸施設株主ご優待

200株以上ご所有の株主様は、京阪グループの諸施設をご優待価格でご利用いただけます。

### ①京阪グループ株主ご優待カード (何度でも利用可)

- 京阪グループホテル** 宿泊1,000円割引
- ホテル内レストラン** 飲食料金10%または20%割引
- 大阪水上バス アクアライナー サンタマリア** 乗船料金20%割引
- 比叡山坂本ケーブル運賃** 20%割引
- GOOD NATURE STATION** 宿泊・オリジナル商品 レストラン割引
- 京阪園芸** お買物10%割引
- 琵琶湖汽船 ミシガンクルーズ 竹生島クルーズ** 乗船料金割引
- 比叡山ドライブウェイ・奥比叡ドライブウェイ** 通行料金割引

### ②京阪グループ諸施設ご優待割引券(クーポン)

- ひらかたパーク** アトラクションフリーパス割引券2枚
- パナソニック(天満橋駅)** お買物10%または5%割引券20枚
- 飲食10%割引券** 5枚
- くずはゴルフリンクス** プレー料金500円割引券2枚
- 京阪百貨店** お買物10%または5%割引券20枚
- ビオ・マルシェの宅記** 初回年会費および野菜セット無料等

## 株主優待乗車証・優待乗車券選択方式のご案内

株主優待乗車証発行対象(6,800株以上ご所有)の株主様が、株主優待乗車券を希望される場合は、株主優待乗車証に替えて株主優待乗車券を発行します。

### 乗車券への変更方法

株主優待種別変更申込書を、変更を希望する優待の基準日(3月31日、9月30日)1カ月前までに当社に到着するようご送付ください。株主優待種別変更申込書の入手は、当社ホームページよりダウンロードされるか、または当社株式担当へお電話ください。

株主優待種別変更申込書に  
必要事項を記入のうえ郵送

乗車券(きっぷ)への変更を登録  
(申込書到着日と優待変更時期)

2月末日までに到着→6月下旬送付分より変更  
8月末日までに到着→11月下旬送付分より変更

継続して乗車券をご送付

乗車券に変更された後、乗車証に戻される場合も同様の手続きです。

## ひらかたパークご招待

200株以上ご所有の株主様にひらかたパーク招待券2名分(入園券2枚(ザ・ブーンまたはウィンターカーニバル入場券付)、招待用乗車券4枚)を贈呈します。

## 発送時期(年2回)および有効期間

対象	3月31日現在の株主様	9月30日現在の株主様
発送時期	6月下旬	11月下旬
乗車券・ひらかたパークご招待券・諸施設株主ご優待の有効期間	ご到着日～1月10日	ご到着日～7月10日
乗車証の有効期間	7月11日～1月10日	1月11日～7月10日

株主優待制度の詳細は当社ホームページを、諸施設の情報(営業日・営業時間等)は各施設ホームページをご確認ください。